

南アルプス市を  
一般家庭にたとえると…

# 南アルプス市の家計簿

市の財政状況を身近に感じていただくため、令和3年度の決算を一般家庭の家計簿（1か月分）に置き換えてみました。

収入	
給与収入等	145,000円
親からの仕送り	261,000円
貯金の取り崩し	2,000円
ローンの借入れ	32,000円
前月からの繰越金	30,000円
<b>収入 合計</b>	<b>470,000円</b>

**市税・使用料など** 市税・使用料・手数料などの収入で自主財源と言われています。自立した財政運営を進めるためには、この自主財源の確保に努めなければなりません。

**地方交付税・補助金など** 地方交付税や国・県からの補助金などの依存財源です。新型コロナウイルス感染症対策事業である特別定額給付金事業等の完了のため、昨年度から減少しました。

**市債** 市の借入金です。市では、公共施設や道路などの整備を行うためお金を借りています。返済金が普通交付税に算入される、有利な市債を主に活用しています。また、借入金を前倒して返済し、将来の返済金による家計への負担を減らすよう努めています。

支出	
食費	75,000円
医療費・教育費等	93,000円
ローンの返済	53,000円
生活費・光熱水費等	69,000円
家の改修工事費等	29,000円
区費・クラブ活動費	58,000円
子どもへの仕送り	31,000円
友人などへ貸したお金	2,000円
貯金	23,000円
<b>支出 合計</b>	<b>433,000円</b>
<b>(収入-支出)あまったお金</b>	<b>37,000円</b>

**人件費** 職員給与費や議員報酬などです。

**扶助費** 生活保護や医療費助成などの扶助費は、義務的な経費で、勝手に減らしたりすることができません。少子高齢化に伴う福祉対策により、増加傾向が続いています。

**公債費** 市債の元金・利子の返済金です。

**物件費** 光熱水費や委託料などです。

**普通建設事業費・維持補修費** 公共施設の整備・維持に使われるお金です。道水路の整備や維持補修、教育施設の改築・補強工事などを行っています。

**補助費等** 他団体への補助金などです。新型コロナウイルス感染症対策事業である特別定額給付金事業等の終了のため、昨年度から減少しました。

**繰出金** 市の会計は一般会計のほかに、国民健康保険や介護保険などの特別会計と、水道事業などの企業会計があり、それぞれ独立採算を原則としていますが、一定の基準により、一般会計から特別会計へ資金の繰出しを行っています。

**投資および出資・貸付金** 市の政策上の目的で、公益上必要がある場合に行うものです。

**積立金** 将来の財政運営に備えた基金の積立てです。

※「南アルプス市の家計簿」の作成は、厚生労働省・令和3年国民生活基礎調査における、令和2年の「1世帯当たり平均所得金額（全世帯）」の「564万3千円」を参考とし、1か月分の収入額を「47万円」として計算しています。

※数値は、集計の都合上端数処理をしています。

家計簿における令和3年度の収入は、親からの仕送りにあたる国庫支出金が減少した一方、給与収入にあたる地方税、ローン借入れにあたる市債等が増加しています。支出面では、新型コロナウイルス感染症対策事業である特別定額給付金事業等の終了のため区費・クラブ活動費にあたる補助費等が減少しました。

今後は、生活費にあたる物件費の節約を図り、また、家の改修工事費等にあたる普通建設事業費は、真に必要なものであるかを見極め、新たな借入れを抑制するなどの対応が必要であり、収入に見合った支出内容の見直しに引き続き努めていきます。

お問合せ／財政課 ☎282-6091